

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年6月18日(2009.6.18)

【公開番号】特開2005-27983(P2005-27983A)

【公開日】平成17年2月3日(2005.2.3)

【年通号数】公開・登録公報2005-005

【出願番号】特願2003-272708(P2003-272708)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 0

A 6 3 F 7/02 3 1 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成21年4月24日(2009.4.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の生産ラインを通じて組み立てられた遊技盤が順次列をなして移送される移送経路と、

この移送経路に沿って移動可能に設けられ、前記遊技盤に接続された状態でその移送方向に移動しつつ前記遊技盤に付属する制御装置および動作部の作動に必要な電力を供給し、前記遊技盤に付属する制御装置の検査を行う給電ユニットを具備し、

前記遊技盤に装備される制御装置は、遊技機による遊技内容の進行を制御する主基板と、この主基板から指令信号を受け取って所定の演出動作を制御する演出制御基板とを含んでおり、前記給電ユニットは、前記主基板から受け取った主制御信号に基づいて賞球の払い出し個数を数値表示する表示部と、前記演出制御基板から受け取った演出制御信号に基づいて音および光の少なくとも一方を出力する演出動作部とを含んでいることを特徴とする遊技機の生産設備。

【請求項2】

請求項1記載の遊技機の生産設備において、前記生産設備は、前記移送経路の途中に設けられ、前記遊技盤が前記給電ユニットに接続されている状態で所定の検査を実行するための検査区間と、

前記移送経路に並行して給電ユニットの移動を案内し、かつ、前記検査区間に応する位置で前記給電ユニットに対して電力を供給するトロリーレールを備え、

前記生産設備は、前記トロリーレールの起点から終点まで給電ユニットが移動した後、この終点から送出された前記給電ユニットを前記トロリーレールの起点まで循環させる循環手段をも備え、

前記循環手段により前記給電ユニットが前記トロリーレールを通過して一巡する間にその給電が停止される停電区間をさらに備えており、前記給電ユニットは、前記停電区間から前記検査区間への移行に伴って給電を開始されたとき、所定の自己診断動作を実行する診断手段を備えることを特徴とする遊技機の生産設備。

【請求項3】

前記演出制御基板が少なくとも2つのスピーカから音を出力するべく2つの制御信号を出力可能である場合、前記給電ユニットの前記演出動作部は、前記2つの制御信号の一方

に基づいて音を出力するとともに、その他方に基づいて光を出力することを特徴とする請求項 1 もしくは請求項 2 記載の遊技機の生産設備。